



2020年7月31日

各位

会社名 ヤマトホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 長尾 裕
(コード番号：9064 東証第1部)
問合せ先 執行役員 IR戦略担当 檜本 敦司
(TEL. 03-3541-4141)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の業績予想および配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)
(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	805,000	24,000	24,000	14,000	37円12銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率%	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	800,126	6,213	2,730	△3,459	△8円77銭

2021年3月期通期連結累計期間の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	1,638,000	64,000	63,000	33,000	88円28銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率%	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	1,630,146	44,701	40,625	22,324	56円78銭

2. 配当予想について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	—	—	—
今回予想	16円00銭	16円00銭	32円00銭
前期実績 (2020年3月期)	15円00銭	26円00銭 (普通配当16円00銭) (記念配当10円00銭)	41円00銭 (普通配当31円00銭) (記念配当10円00銭)

3. 業績予想および配当予想の理由

2021年3月期の連結業績予想および配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループに与える影響について、合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、当第1四半期の状況および現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、連結業績予想および配当予想を公表するものです。

上記見通しは、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明な中、国内においては現下の状況が継続していく想定の下、当社グループとして、お客様と社員の安全を最優先に、宅急便をはじめとする物流サービスを継続していくことを前提としております。

2021年3月期通期の営業収益につきましては、成長が加速するEC領域に対応していくことなどにより、前期実績を78億円上回る見込みです。一方、営業費用につきましては、配送ネットワークの整備や構造改革の推進に係る費用が増加するものの、経営資源の最適配置や幹線輸送の効率化などコストコントロールの強化に継続して取り組むことで、前期実績を114億円下回る見込みです。その結果、営業利益につきましては、前期実績を192億円上回る見込みです。

2021年3月期の配当予想につきましては、「連結配当性向30%以上」を目安とし、安定的な配当を実施する考え方に基づき、上記業績予想を踏まえて決定いたしました。

※上記業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上